

緊急事態宣言 期間延長にあたっての市長メッセージ

はじめに、新型コロナウイルスの感染者対応やワクチン接種にご尽力をいただいている医療従事者の皆さまには、深く感謝を申し上げます。また、長期にわたり日々感染防止対策を続けていただいている市民の皆さまには、厚くお礼を申し上げます。

感染力の強いデルタ株により、8月下旬から愛知県の1日の新規感染者が千人を超える水準が続き、医療提供体制のひっ迫等から、緊急事態宣言が9月30日まで延長されました。

本市の新規感染者数も多い日には1日に20人に達し、8月以降、10日間平均の1日当り新規感染者数の増加傾向が止まりません（左下図を参照）。また、最近では小中学生を含めた若年者の感染も増えており、何とせよ、感染拡大を食い止めるため、ワクチンを接種した方を含め、皆さまには今一度、マスク着用などの基本的な感染防止対策の徹底、不要不急の外出の自粛など、重ねてお願い申し上げます。



ワクチンの接種状況については、市全体で接種対象者の5割弱の方が2回目の接種を終えています。年代別の傾向は、右上図（参照）のとおりですが、今後、若年者の接種向上に向け、妊婦及びその夫などパートナーの優先予約枠を設け、集団接種会場で接種できるようにするなど、総力を挙げて取り組んでいるところです。できるだけ多くの方に接種していただき、感染症の発症予防・重症化予防のため、また、デルタ株等新株に耐えうるよう集団免疫をつけていきたいと考えています。接種について不安を感じている場合は、市保健センターや市内医療機関にご相談ください。

また、新規感染者の増加により自宅療養者が増えています。これを踏まえ、本市では、自宅で療養されており支援の申し出がある方を対象に、必要とされる期間について、食事の配食サービスに加え、健康相談の実施、日用品など自宅療養品の支給や支援などを行ってまいります。感染による不安や負担を軽減させていきたいと考えておりますので、ぜひ、ご活用ください。

新型コロナウイルス感染症は、誰でも感染する恐れがあります。感染された方を含め、みんなで励ましあい、この難局を乗り越えていきましょう。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年9月13日

みよし市長 小野田 賢 治